

こんにちは。トリプルアイズの白石です。

いつもお読みいただきありがとうございます。

トリプルマガジンでは、当社の製品やサービスについてはもちろん、IT・AI に関する最新情報を発信しています。たまに社内の出来事もお知らせします。身近に感じていただけると嬉しいです。

さて今回のコラムは、**なんと WBS 本年 2 回目の登場!そしてダイヤモンド社ムックにも掲載!**というテーマでお届け します。

トリプルニュースでは、

「あと1日! 最新の IT・DX・デジタル技術が集結。Japan IT Week 秋に出展中」

「関西圏へ初出展! 11月1日~2日デジタル化・DX 推進展で AI ラボを紹介」

「生成 AI でビジネスはどう変わる? 当社 AI エンジニアによる緊急ウェビナーを開催」

についてご紹介いたします。

そして連載「**アルコールチェック対策ウェビナーQ&A をご紹介**」では、随時開催しているアルコールチェックに関する法令対策ウェビナーの質疑応答でいただいた内容を抜粋して紹介します。

IT 批評では、「国産 LLM 開発に「富岳」で挑む一富士通研究所・白幡晃一氏に聞く」をご紹介します。

どうぞ最後までお付き合いください。

- 1. なんと WBS 本年 2 回目の登場! そしてダイヤモンド社ムックにも掲載!
- 2. トリプルニュース
- 3. アルコールチェック対策ウェビナーQ&A をご紹介
- 4. IT 批評
- 5. 編集後記

\_\_\_\_\_\_

1. なんと WBS 本年 2 回目の登場!そしてダイヤモンド社ムックにも掲載!

2023 年 10 月 11 日(水)22:00~22:58 放送のテレビ東京「ワールドビジネスサテライト(WBS)」内において、 当社の「将棋採用」が紹介されました。



### ■藤井八冠誕生のその日に放送

折りしも藤井聡太さんが前人未到の八冠を達成するべく熱戦を繰り広げていたその日の夕刻、WBSの取材スタッフが当社を訪れ慌ただしく撮影し、4時間後に放映されました。

番組では、「広がる将棋熱 採用活動も…」というタイトルでビジネス界における将棋の広がりを紹介するなかで、当社の「将棋採用」について詳しくレポートしました。



内容はというと、2019 年からトリプルアイズが「将棋採用」をスタートし、すでに 14 名が入社し、エンジニアや管理 部門で活躍していることを紹介。また、先日(10 月 7 日)職域団体対抗将棋大会で2連覇を果たしたトリプルアイズ将 棋部の部員が社内で対局する様子や、将棋採用を発案した桐原取締役が将棋と AI の関連性について発言した様子が映 し出されました。桐原は、藤井八冠をはじめ多くの棋士が AI を活用して技量を高めている例を引き、「将棋が、AI と 人間が上手に共存していくための先行例ではないか」とインタビューに答えています。 WBS のサイト URL

#### ■最も影響力のある経済ニュースに1年で2度も登場

WBS(ワールドビジネスサテライト)は 1988 年 4 月にスタートした、日本で最も長く続く経済ニュース番組です。豊富なデータとわかりやすい解説で、ビジネスマンの情報収集源として人気があり、その影響力の大きさから、企業が取材されたい番組の筆頭に挙げられています。

WBS に当社が登場するのは、4月17日(月)に続き今年2度目になります。前回は、「**脱マスク時代のビジネスチャンス**」というテーマで、当社のエンジニア・片渕が顔認証システムについてお話しさせていただきました。

前回同様、今回も放送後の反響は大きく、改めて同番組の影響力の大きさを実感しました。いろんな方から「どうすれば WBS に取り上げられるの?」と聞かれましたが、秘訣は……強いて言うならば**地道な広報活動を継続すること**でしょうか。当社では広報活動として、本メールマガジンをはじめ、ニュースリリースや SNS での情報発信を毎日のように行なっています。反響があったりなかったりで一喜一憂していますが、「きっと誰かが見てくれている」と信じて続けています。今回の将棋採用も、番組スッタフがビジネスにおける将棋ネタはないかと web で検索して当社を発見したそうです。

# ■ダイヤモンド社のムックにも2号連続で掲載

https://www.3-ize.jp/information/3091/

テレビの次は活字です。10 月 24 日発売の「**ダイヤモンドムック 不動産 DX 未来予測**」において、当社の藤澤由士 (営業本部執行役員)がフューチャーされています。こちらも前号(4 月発売)に続き 2 度目の登場です。今号では藤 澤が、生成 AI 時代のビジネストレンドや当社の AI 導入サポートサービス「AI ラボ」について熱く語っています。



編集部によれば、前回取材された片渕の AI 解説が好評で、「**AI について聞くならトリプルアイズに**」ということでリピート取材になったとのこと。

書店でお手に取っていただけたら嬉しいです!https://www.diamond.co.jp/

## 2. トリプルニュース

「あと1日! 最新の IT・DX・デジタル技術が集結。Japan IT Week 秋に出展中」



2 日目を迎えた、幕張メッセで開催中の展示会「Japan IT Week 秋」。下半期最大の IT・DX・デジタル分野の展示会です。

皆様の中にも、すでに会場へ足を運ばれた方もいらっしゃるのでは? 現地のメンバーに会場の様子を聞くと、会場は大変盛り上がっているようです!

当社の展示「答えが見つかる AI ラボ」、見どころは3つ。

- 7つの感情をリアルタイムで可視化する AI 感情分析
- **顔認証 AIZE** 各製品のデモ体験
- 当社 AI エンジニアによる「AI 導入」についての**ここでしか聞けない話**

トリプルアイズのブースは 54-36 です。

明日は17時まで開催しています。ぜひお気軽にお立ち寄りください!

\*ご入場には事前登録が必要です。こちらからご登録ください。

### 「関西圏へ初出展! 11 月 1 日〜2 日デジタル化・DX 推進展で AI ラボを紹介 |



展示会のお知らせが続きます。幕張が終わると次は**大阪**へ飛びます!

第3回デジタル化・DX 推進展に「AI ラボ」を出展します。さらにアルコール検知システム AIZE Breath など、顔認証 を活用した AI サービスも展示いたします。

トリプルアイズ、初の関西圏での出展です。

本展示会は、デジタル化を推進したい自治体と、新たなセールス方式の構築、社内 DX による業務効率化、テレワーク ×オフィスワークのハイブリッドワークを実現したい企業に向けた BtoB 展示会です。

そして専門セミナーには弊社 AIZE 営業部・川田が講師で登壇します!

11/2 (木) 15:30「AI 導入待ったなし~業務改革における AI 活用事例を紹介」

関西方面の皆様、ぜひお気軽にお立ち寄りください。

#### <概要>

期日:2023年11月1日(水)~2日(木)10:00~17:00

場所:インテックス大阪2号館

ブース位置: 【2-9】社内業務効率化 EXPO 内

\*ご入場には事前登録が必要です。来場事前登録 URL はこちら。

### 「生成 AI でビジネスはどう変わる? 当社 AI エンジニアによる緊急ウェビナー開催」



生成 AI の普及により、AI をビジネスに組み込む動きが盛んになっています。この流れを受け、トリプルアイズでは緊急ウェビナーを開催します。

長らく AI 開発に携わってきた当社のトップエンジニアが、「**生成 AI でビジネスはどう変わる!?**」というテーマで講演いたします。

AI の導入にかんしては、ハードルが高いと感じている方もまだまだ多いかと思います。そこで、現場を見ている AI エンジニアが、AI の導入に関する障壁や課題について解説し、実際の事例を交えながら、AI の導入が想像よりも簡単であることを説明いたします。

ウェビナーへのご参加は**無料**です。どうぞお気軽にご参加ください!

### <概要>

タイトル:生成 AI でビジネスはどう変わる!? - トップ AI エンジニアが語る AI 導入のポイント

開催日時:11月9日(木)11:00~12:00

参加費:無料

講師:片渕博哉(トリプルアイズ技術本部 執行役員)

開催方法:オンライン開催 主催:株式会社トリプルアイズ

お申し込みは**こちら** 

## 3. アルコールチェック対策ウェビナーQ&A をご紹介

当社ではアルコールチェックに関する法令対策ウェビナーを随時開催しています。 こちらでは質疑応答でいただいた内容を抜粋して紹介します。



Q:同日に複数の車両に乗る場合、記録はどうすればよいでしょうか?

A:運転したすべての車両番号の記録をする必要があります。

白ナンバーアルコールチェックのウェビナー情報はこちら:

https://www.3-ize.jp/case/detail\_20230612.html

# 4.【IT 批評】国産 LLM 開発に「富岳」で挑む—富士通研究所・白幡晃一氏に聞く



OpenAI の GPT-4 や Google の PaLM に対抗すべく、日本でも国産 LLM(大規模言語モデル)開発が進んでいることをご存知でしょうか。世界最高のパフォーマンスを持つスパコン「富岳」を使ったこのプロジェクトについて、中心的な役割を務める富士通研究所の白幡晃一氏にお話を伺いました。

- (1) 国産 LLM 開発に「富岳」で挑む
- (2) ムーアの法則を超えて進化できない AI の進化をキャッチアップする

ぜひご一読ください!

https://it-hihyou.com/

### 編集後記

今回も最後までお読みいただきありがとうございました。

コラムでもご紹介させていただいた通り、今年はテレビに取材いただくことが多々! ありがたいです。それにしても、 テレビの取材ってすごいですね。放映日当日の午後にお電話でお問い合わせをいただき、夜にはオンエア。スピード感に 驚かされます。またいろいろなメディアでご紹介いただけるよう、地道な広報活動をがんばって参ります。

それでは、次回のトリプルマガジンもお楽しみに!

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*